

男女共同参画会議 第21回重点方針専門調査会	資料13
令和元年9月18日	

(通し番号169)

## 「女性活躍加速のための重点方針 2019」

### Ⅱ あらゆる分野における女性の活躍

#### 5. あらゆる分野における女性の参画拡大・人材育成

#### c) 上場企業における女性役員登用を始めとする 女性活躍推進

(内閣府説明資料)



# 資本市場における女性活躍情報の活用状況「見える化」事業（内閣府男女共同参画局推進課）

2年度概算要求額 0.1億円【うち優先課題推進枠0.05億円】  
 （元年度予算額0.08億円）

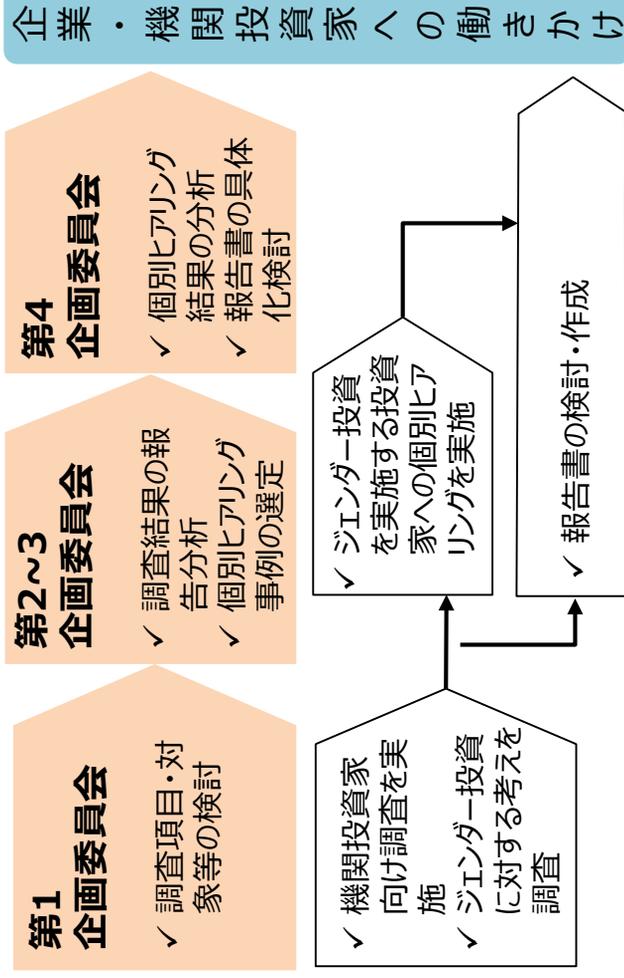
## 事業概要・目的

- 「女性活躍加速のための重点方針2017」においては、今後、女性活躍の流れを加速し、各界各層での自律的な取組を推進するためのステップとして、各界各層における女性活躍情報の「見える化」の徹底と、その活用を促進させることが重要であると謳っています。
- 内閣府ではこれまでESG\*投資において機関投資家がどのような女性活躍情報を活用しているのかの調査を進め、その調査結果を周知・啓発することで企業の自発的な取組推進を図ってきました。
- 一方、機関投資家の動きを見ると、投資判断に企業の女性活躍状況を考慮したり、女性起業家へ資金を提供する→「ジェンダー投資」がヨーロッパを中心に広がっています。
- こうした状況を踏まえ、「成長戦略フォローアップ」（令和元年6月21日閣議決定）及び、「女性活躍加速のための重点方針2019」（令和元年6月18日すべての女性が輝く社会づくり本部決定）においては、女性活躍やダイバーシティ経営推進の観点から、上場企業の女性役員及びESG投資における女性活躍情報の活用状況の公表を進めるとともに、企業の女性活躍の要素を投資判断に考慮するジェンダー投資を推進することとしています。
- なお調査は、最近の動向に知見を有する有識者（学者・投資家・指数ベンダー等）で構成される検討会の意見をもとに進めます。

※1環境(Environmental)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の要素を投資判断に組み入れている投資手法。GやSの分野における女性の活躍は、企業価値にプラスの影響を与えるとして、機関投資家から評価されつつある。

## 事業イメージ・具体例

### 事業の流れ



## 期待される効果

ジェンダー投資における海外の先事例やリターン、実績等を周知することで、国内におけるジェンダー投資の機運を高める。企業における女性活躍取組が投資判断に活用されることを企業経営者等に対して周知することで、企業における自発的な女性活躍取組を推進する。

## 資金の流れ

